

公表:令和 2 年 10 月 1 日

事業所名 あんあんclass行啓通りルーム

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を 踏まえた改善内容又は 改善目標
環境・ 体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○				環境設定には今後も配慮していきます。
	②	職員の配置数は適切であるか	○			適切な基準であると 考えています。	適切な環境・体制維持に努めます。
	③	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	○			自由に遊べる場所と食事をしたり活動をし たりする場所が区別され、子供たちにも意識づけをして いる。	
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	○			必要以上に物を置かない、玩具類等の整理整頓、消毒、室内の清掃消毒を毎日実施しています。	
業務改善	⑤	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	○				全職員が参画出来るように取り組んでいきたいと思 います。
	⑥	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○				
	⑦	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			自己評価の他にも、保護者アンケートの実施。結果はホームページに公表して います。	
	⑧	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			○		今後検討していきま す。
	⑨	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			新型コロナによる活動自粛の為、研修の機会が すくなくなった毎月ミーティングの実施	職員のスキルアップのための研修を推進して、支援の充実に努めます。
適切な支援の提供	⑩	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	○			定期的な面談と必要時の面談の実施	面談と日々の報告等の支援の継続をして いきます。
	⑪	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○				
	⑫	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか		○			地域支援に関しては、今後どのような形で地域支援に取り組んでいけるかを検討して いきたいと思 います。

	⑬ 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	○					
	⑭ 活動プログラムの立案をチームで行っているか	○				職員3名が各々に立案していますが、相談連携をもっと活発とし、新しいアイデア取り入れていきたいと思えます。	
	⑮ 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			同じ活動プログラムでも、難易度を変えて工夫しています。	毎月のミーティングで内容の話し合いを設けていきます。	
	⑯ 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成しているか	○			発達段階に応じた個別活動、集団活動を組み合わせて計画を作成している。		
	⑰ 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか		○		短時間勤務で就業前の打ち合わせに参加出来ない場合は、その日の活動プログラム表を確認して個別支援や注意点を把握する。	毎日の活動内容を記載し、活動前に内容が把握できるようにしていきたい。	
	⑱ 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか		○		その都度確認をするように心掛けています。	短時間でも設けるようにしていく。	
	⑲ 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○					
	⑳ 定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	○			毎月モニタリングの実施をしています。		
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	㉑ 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○					
	㉒ 母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか			○			
	㉓ (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障がい福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか				○		医療的ケア等の児童がいないが知識としては把握しておきたい。
	㉔ (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか				○		医療的ケア等の児童がいないが知識としては把握しておきたい。
	㉕ 移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか			○			今後、検討確認していきます。
	㉖ 移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか				○		今後、検討確認していきます。
	㉗ 他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○				発達クリニックの助言や直接話を聞く場所を設けてもらったり、検査結果等で情報の共有に努めています。	
	㉘ 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか			○			近くの公園では、近隣の保育園の児童と遊ぶことがあります。

	②⑨	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども子育て会議等へ積極的に参加しているか		○		今年度は、コロナ感染予防のため出席を控えました。	参加の継続と研修内容の周知を心がけていきます。	
	③⑩	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			送迎時、連絡ノートや面談を通して共通理解を持てるように対応しています。		
	③⑪	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っているか			○		今後、検討確認していきます。	
保護者への説明責任等	③⑫	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○				契約書・重要事項説明書を用いて行っている。	
	③⑬	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	○					
	③⑭	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○				電話連絡・個人面談等において必要な支援を実施している。	
	③⑮	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		○			行事への参加は継続し、保護者間の情報交換が出来るよう取り組んでいきます。	今年は親子レクとして円山登山を計画し父母同士の交流が持てました。今後は他にも父母の交流の機会を考えていきたいと思えます。
	③⑯	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○					
	③⑰	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○				お便り、ブログなどで活動の様子を紹介している。	定期的なお便りが出せるように検討していきたく思います。
	③⑱	個人情報の取扱いに十分注意しているか	○					今後も十分に注意していきます。
	③⑲	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○					
	④①	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		○				
	非常時等の対応	④①	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	○				地震・火災などの状況設定での避難訓練を実施しています。防災マップの作成もしています。
④②		非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○				訓練の実施をしています。年2回避難訓練の実施。	
④③		事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか	○				アセスメントの充実、保護者への聞き取りをより詳しく行う。契約時に確認	

④④	食物アレルギーのある子どもについて、示書に基づく対応がされているか 医師の指示に基づく対応がされているか	○			契約時確認	
④⑤	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			記録に残し、ミーティングで再度起きないように確認している。	
④⑥	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			年に2回以上実施	
④⑦	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか		○		身体拘束を行ったことはありませんが、パニックになった際に周りの児童から離す、静止させる為に別な空間で対応することはあります。	保護者には口頭でしか伝えてはなりません。計画に記載してはなりません。

◎ この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。

|

公表:令和 2 年 10 月 1 日

事業所名 あんあんclass行啓通りルーム

保護者等数(児童数) 23 回収数 22 割合 96 %

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わから ない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	17	4		1		活動のスペースの安全と確保には今後も継続していきます。
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	16	1		5	職員の資格や人数を知りたい。	有資格者、無資格の職員に対しては研修の受講を積極的に実施し専門意識を持って療育にあたらせて頂きます。
	③	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	12			5		障害の特性を配慮し・考えてより良いものへとしていきます。
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	21			1	広い空間で子供に合わせた机、椅子を使っている。	環境整備・清潔面については今後も継続していきます。特にコロナが流行したことで施設内、玩具の毎回の消毒の実施を行って
適切な支援の提供	⑤	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか	21			1		本人や家族様のニーズに沿うように支援計画書の作成に努めます。
	⑥	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	20			2		継続し児童を把握し支援計画書の継続に努めます。
	⑦	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	22				ストレス発散などの目的で体を動かす活動は多いと思う。	支援内容を職員に周知していきます。
	⑧	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	20	1		1	毎回色々な活動を行って頂けて楽しみにしています。制作や外遊び、外出等活動も色々だと思う	色々な活動を考え、集団・個別で対応していきます。
	⑨	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	9	1	4	8		園外活動を通して実施していますが、特定した活動の機会については検討していきます。
保護者への説明等	⑩	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	22					利用に際して不明点が無いように説明を継続していきます。
	⑪	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がされたか	22					
	⑫	保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)が行われているか	13	1	4	8		今後検討していきたいと思っています。

	⑬	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、共通理解ができているか	22				困った事や、相談事に対して早急に対応して頂いても助かっています。毎回その日の活動や様子を教えてもらっている	連絡ノート・送迎時等細かく伝え共通理解のもと療育を行ないます。
	⑭	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	21	1				面談の定期的な実施をしていきます。必要時には随時対応していきます
	⑮	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	9	1	6	6	同じ悩みがある方達と意見交換してみたいと思います。	親子で楽しめる活動、父母の方々がお話が出来る機会の設定の開催を検討していきます
	⑯	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	20	1		1		保護者様からの相談等についてはこれからも迅速に対応していきます。
	⑰	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	19	1		2		
	⑱	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	14	3		5		自己評価表はホームページに掲載していますが、活動の様子等含め、お手紙でお知らせ行きます。
	⑲	個人情報の取扱いに十分注意されているか	19	1		2		充分注意していきます。
非常時の対応	⑳	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	19	1		2	コロナ発生時の際、迅速に連絡していただいたが、情報が少しずつだったので、初めからなるべく詳しく聞きたかった。	避難マップを事業所に掲示しています。また、避難訓練の様子なども報告していきます。コロナのような緊急性のあるものについての情報提供に努めます。
	㉑	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	18			4		避難訓練は年2回以上実施。毎月災害についての訓練等は実施。
満足度	㉒	子どもは通所を楽しみにしているか	22					楽しみながら通所が出来るように対応していきます。
	㉓	事業所の支援に満足しているか	22					支援内容の充実に努めていきます。

◎ この「保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）」は、保護者等の皆様に「保護者等向け児童発達支援評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。